



緑化のコンセプト

植栽した木が大きく成長して林や森に近い景観となり、敷地内の建物が緑に囲まれるよう計画し、足元には季節の草花を楽しめるように考案した。

工夫した点

近隣住民の憩いの場として1年を通して草木が楽しめ緑化をすることにより、心を和ませるだけでなく、自然環境の良好な取り組みとしてご理解していただき共に歩んでいきたいと考える。

緑化の効果・緑化してよかった点

それぞれの草木の生長が楽しみであり、虫も飛んでくるが鳥たちも増え、春にはツバメも毎年来る自然環境の効果がある。

評価のポイント

- 敷地面積が小規模ながら、四季折々の多様な樹木を取り入れる積極性がうかがえる。
- 駐車場緑化にイワダレソウを用いたり、北側には日陰に耐える花や木を植えたりと機能や条件を考慮した植栽計画となっている。
- 北側の築山はサクラの森に見立て、年間を通して花を楽しめるよう地元産のさまざまな品種のサクラを植えている。

施設概要

所在地	大里郡寄居町大字末野816-1
敷地面積(緑化面積)	2,976㎡(1,334㎡)
設計者	橋本喜志雄
施工者	橋本喜志雄・橋本千栄子・橋本和典他
樹木の種類・数量など	サクラ・ヒバ・サツキ・ヒノキ・スギ等 総本数450本
維持管理者(手法)	橋本喜志雄・橋本千栄子・橋本和典他
維持管理内容	樹木の剪定、下草の刈込み 夏季は月1回、冬季は3か月に1回・雑草の駆除
維持管理の工夫点	埋設したスプリンクラーが広い範囲に散水してくれる。 下草も多いため雨水の保水性も向上し、またアスファルトも浸透式にしたため相乗効果があると思う。

